

題材名「奈良のポスター作り」

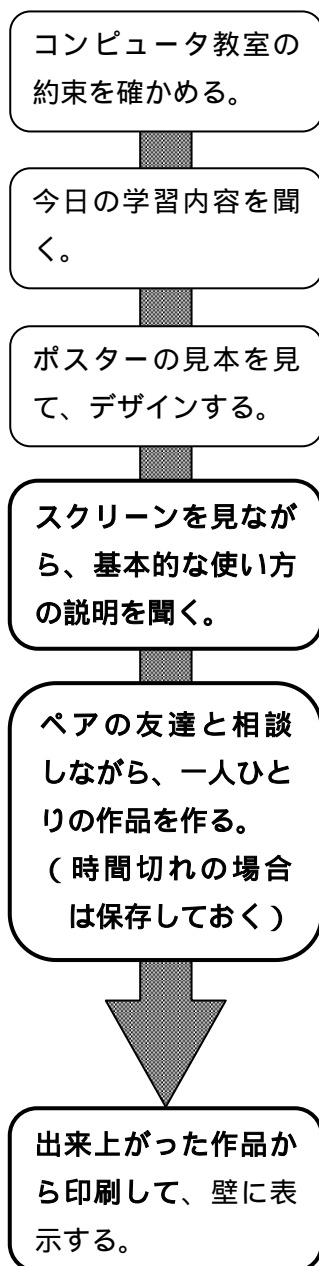
目 標

- ・コンピュータを活用して、熱心にポスターを作る。
- ・写真やキャッチコピーを工夫して、見た人が「奈良に行きたくなるような」作品を作る。

コンピュータを活用する利点

毎回子どもたちはコンピュータ教室で学習することをとても楽しみにしている。また、いろいろなソフトを使うことにも興味津々である。今回はワードを使って、遠足で行った奈良の観光ポスターを作ることにした。見た人が奈良に行きたくなるように、写真を選びキャッチコピーを工夫しながら、一枚のポスターを作ることで、Wordの基本的な操作を習得させたい。

授業の流れ



ICT 活用場面

まず、ポスターの完成見本を見せて創作意欲を高め、次の基本的な操作をスクリーンに表示し、順にわかりやすく実演する。

写真を保存してあるフォルダからの貼り付けや、サイズ変更

ワードアートのデザイン選択と文章入力

色の変更や写真とロゴの重ね方

オートシェイプやクリップアートの使い方 など

ポスターの完成イメージを具体的に持たせ、「何をどうしたいか」をはっきり言えるように指導する。イメージを実現するためにはどんな操作をすればよいか具体的にアドバイスしたり、操作を指導したりしながら、最後まで意欲を失わないように配慮する。

成果と課題

子どもたちは予想通り、やる気満々で学習に取り組んだ。また、予想以上に作品にこだわる姿が見られ、何度もやり直したり、熱心に操作の質問をしてきた。

コンピュータが二人に一台のため、相談しながらできる反面、待ち時間が長くなり、完成まで時間がかかってしまった。

ICT 活用環境等

使用（周辺）機器	教師用デスクトップ PC(2 台)、 プロジェクター、スクリーン、 児童用デスクトップ PC(20 台)、 カラーレーザープリンタ
使用ソフト	Word
使用教室	コンピュータ教室

